

令和 6 年12月議会

議 案 説 明 資 料

○予算議案

議案第 185 号 令和 6 年度福岡市一般会計補正予算案（第 4 号） 1 頁

環 境 局

議案第185号 令和6年度 福岡市一般会計補正予算案（第4号）

1. 歳入歳出予算の補正

(1) 総括

(単位：千円)

区 分	補 正 前 の 額 (A)					
	歳 入	歳 出	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一般財源
			国県支出金	地方債	その他	
一 般 会 計	12,630,104	30,885,042	232,112	1,939,000	10,458,992	18,254,938

(単位：千円)

区 分	補 正 額 (B)					
	歳 入	歳 出	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一般財源
			国県支出金	地方債	その他	
一 般 会 計	△ 909	115,705	-	-	△ 909	116,614

(単位：千円)

区 分	補 正 後 の 額 (C) : (A) + (B)					
	歳 入	歳 出	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一般財源
			国県支出金	地方債	その他	
一 般 会 計	12,629,195	31,000,747	232,112	1,939,000	10,458,083	18,371,552

(2) 歳 入

予算案 説明書 ページ	款・項	目	補正前の額	補 正 額
	(25) 諸 収 入		千円	千円
4 ・ 5	2. 保 険 料 収 入	1. 保 険 料 収 入	23,054	△ 909
そ の 他 の 科 目 (本 補 正 以 外)			12,607,050	-
歳 入 合 計			12,630,104	△ 909

(3) 歳 出

予算案 説明書 ページ	款・項	目	補正前の額	補 正 額
	(5) 環 境 費		千円	千円
26 ・ 27	1. 生 活 環 境 費	1. 環 境 総 務 費	4,576,124	95,705
		2. 環 境 対 策 費	1,245,723	20,000
そ の 他 の 科 目 (本 補 正 以 外)			25,063,195	-
歳 出 合 計			30,885,042	115,705

補正後の額	説	明
千円		
22, 145	1. 雇用保険法に基づく雇用保険料収入の減額	△ 295 千円
	2. 厚生年金保険法に基づく厚生年金保険料収入の減額	△ 614 千円
12, 607, 050		
12, 629, 195		

補正後の額	説	明
千円		
4, 671, 829	一般職職員給与費等の追加	95, 705 千円
	一般職職員・347人（うち会計年度任用職員・34人）	95, 705 千円
	・給与費等の追加	95, 705 千円
	[関連歳入 (25) 諸収入 雇用保険料収入 厚生年金保険料収入 △ 909 千円 △ 295 △ 614]	
1, 265, 723	環境にやさしい都市づくり推進経費の追加	20, 000 千円
	自律分散型エネルギー社会の構築	20, 000 千円
	・次世代型太陽電池（ペロブスカイト太陽電池）率先導入事業	20, 000 千円
	ペロブスカイト太陽電池の市有施設への率先導入に伴う追加	
25, 063, 195		
31, 000, 747		

2. 繰越明許費の補正

予算案 説明書 ページ	款・項	目	事業名
152 ・ 153	(5) 環境費	4. 施設費	西部工場整備
	1. 生活環境費		臨海工場整備
			東部資源化センター整備
			東部（伏谷）埋立場整備
			西部（今津）埋立場整備

関係予算額	繰越額	繰越事由
千円 779,837	千円 30,700	工期の都合により、年度内に完了しないため。
138,021	66,198	工期の都合により、年度内に完了しないため。
162,435	8,696	工期の都合により、年度内に完了しないため。
1,066,254	14,000	工期の都合により、年度内に完了しないため。
394,230	136,450	工期の都合により、年度内に完了しないため。

【補足資料】

次世代型太陽電池（ペロブスカイト太陽電池）率先導入事業について

1. 目 的

ペロブスカイト太陽電池は、薄型・軽量であり、従来型の発電設備では設置が困難であった耐荷重の小さい屋根や壁面等への設置が可能であるとともに、国産が可能な次世代型太陽電池である。

本事業は、「2040 年度温室効果ガス排出量実質ゼロ」の目標達成に向け、本年 9 月の環境省による「脱炭素先行地域」の選定を契機として、全国に先駆けてペロブスカイト太陽電池の実装を進めていくため、令和 7 年度の商用化前に、市有施設において率先導入するとともに、商用化以降の地元事業者における施工技術の獲得に向けた方策を検討するものである。

2. 補正概要【補正予算額 20,000 千円】

(1) 事業概要 委託契約により以下の事業を実施するもの

①国産ペロブスカイト太陽電池の市有施設への率先導入

ア 国産ペロブスカイト太陽電池の確保

イ 設置箇所・規模：学校体育館屋根への設置、出力 20kW 相当

ウ 設置期間：令和 8 年 3 月 31 日まで

※商用化前であるため設置するペロブスカイト太陽電池は事業者側で確保

※期間終了後の太陽電池は、設備状況や発電状況などを踏まえその取扱を検討

②地元事業者によるペロブスカイト太陽電池の設置技術の獲得に向けた方策の検討

(2) 相手方の選定

積水化学工業株式会社※において、上記事業が実施可能であることを確認しているが、契約の相手方は、確認公募を行ったうえで選定する。

※積水化学工業㈱は、令和 7 年度に商用化を予定している国産ペロブスカイト太陽電池の製造メーカー

(3) スケジュール

○令和 6 年 12 月～令和 7 年 1 月 議決後速やかに確認公募

○令和 7 年 1 月 契約締結

○令和 7 年 3 月末 事業完了

【参考資料】

「脱炭素先行地域」への選定について

環境省が選定する「脱炭素先行地域」について、福岡市、福岡ソフトバンクホークス株式会社、積水ハウス株式会社、学校法人福岡大学、天神二丁目南ブロック駅前東西街区都市計画推進協議会、積水化学工業株式会社、西部ガス株式会社、西鉄自然電力合同会社、株式会社福岡銀行及び株式会社西日本シティ銀行の10者は、第5回公募に共同提案により応募し、令和6年9月27日に、「脱炭素先行地域」に選定された。

1. 脱炭素先行地域

脱炭素先行地域とは、地域特性等に応じた先行的な脱炭素の取組を実行することにより、2030年までに、民生部門（家庭部門及び業務その他部門）の電力消費に伴うCO₂排出実質ゼロの実現を目指す地域であり、全国の各地域に脱炭素の取組を広げるためのモデルとなるもの。

環境省は、2025年までに全国で少なくとも100か所を選定予定であり、これまで73件が選定され、今回の第5回公募において、福岡市が脱炭素先行地域に選定されたもの。

2. 選定された本市の提案内容（2030年までに検討・実施していく取組）

(1) タイトル

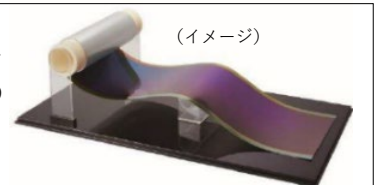
大都市型脱炭素チャレンジモデル ～ペロブスカイト太陽電池を中心とした脱炭素化推進プロジェクト～

(2) 取組の全体像

軽量・柔軟な国産ペロブスカイト太陽電池(※)を、脱炭素先行地域内の公共施設、商業ビル、病院施設、マンション施設等の屋根や壁面等の垂直面等に導入（280kw）するとともに、みずほPayPayドーム福岡（以降、福岡ドーム）では日本初の取組となるドーム形状の軽量屋根全面ペロブスカイト太陽電池を大規模に設置(3,000kw)すること等により、再エネ導入が困難な都心部での再エネ導入の促進を図る。

また、地行浜・唐人町エリア、天神エリアにおいて、電力消費に伴うCO₂排出実質ゼロを実現するなど、「大都市型脱炭素チャレンジモデル」を確立する。

※ペロブスカイト太陽電池とは、軽量かつ柔軟性を持つ次世代型太陽電池であり、従来型では設置困難な耐荷重が小さい屋根や壁面等の場所への設置導入が見込まれる。令和7年に商用化予定。



(3) 先行地域内における主な取組

- ① ペロブスカイト太陽電池3,280kwを含む、計約4,700kwの新規再生可能エネルギーの導入（オフサイト型含む）
- ② エリア内の約1.46億kwh/年の電力需要量を電気の再エネ切替等により脱炭素化（電力消費に伴うCO₂排出実質ゼロの実現）
- ③ エリア内への福岡市清掃工場のバイオマス（廃棄物）発電やオフサイト電源等を原資とした再エネ電力の供給
- ④ マンションのZEH-M化、大規模複合ビル及び福岡大学が建設する内科総合病院のZEB化、福岡ドームの省エネ改修（高効率照明・空調等）

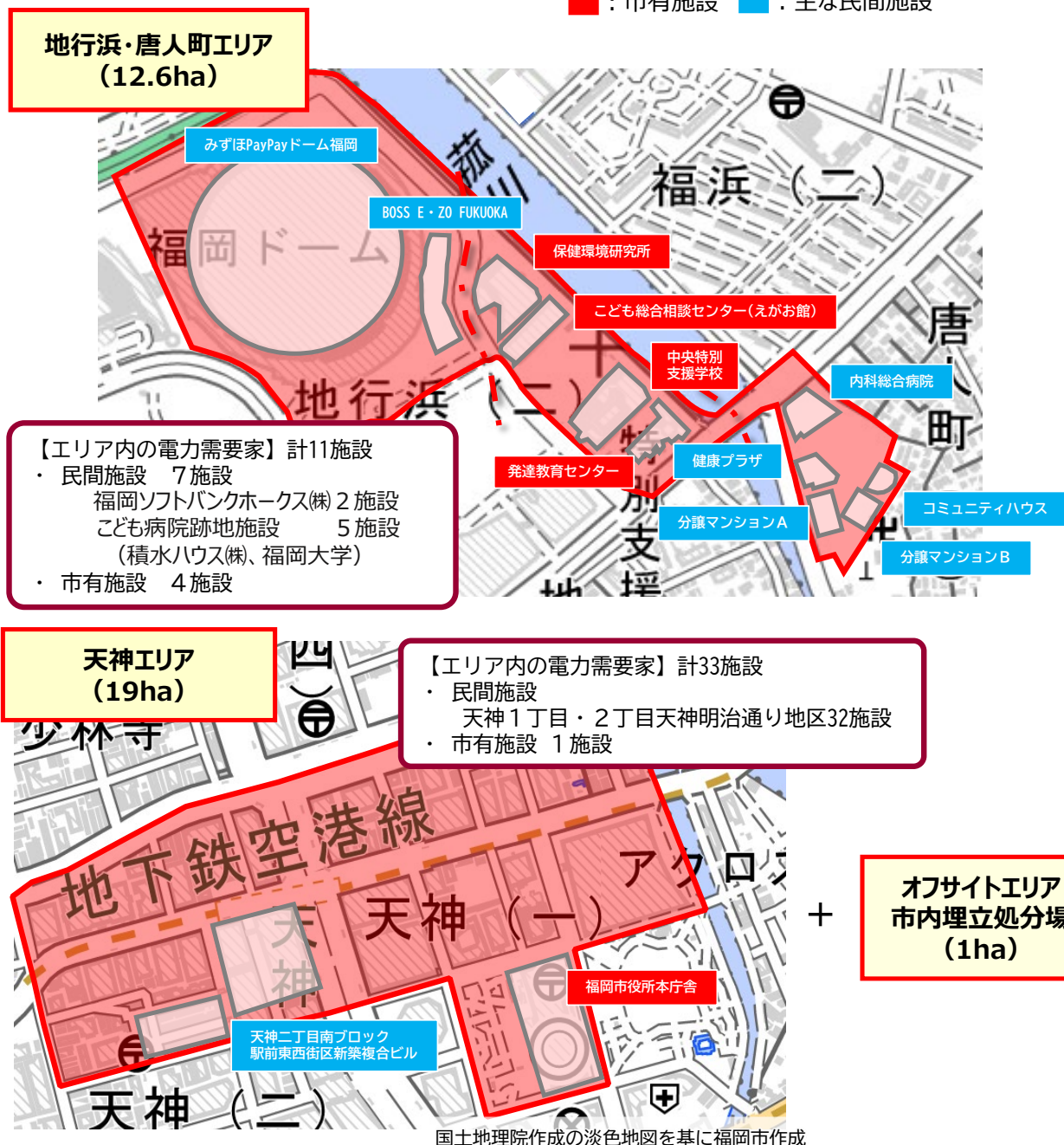
(4) 国交付金の活用

脱炭素先行地域における取組を推進するため、国交付金である地域脱炭素移行・再エネ推進交付金を、2030年までに計40億円活用予定。

本国交付金は、選定された自治体を通して民間事業者等へ交付する仕組みとなっており、毎年度ごとに福岡市の予算を通して交付することとなる。

(5) 対象エリア 計32.6ha

■：市有施設 ■：主な民間施設



国土地理院作成の淡色地図を基に福岡市作成

(6) 共同提案者の役割

福岡ソフトバンクホークス(株)、積水ハウス(株)、(学)福岡大学、天神二丁目南ブロック駅前東西街区都市計画推進協議会	エリア内に所有する施設の脱炭素化（施設の省エネ化、電気の再エネ切替、再生可能エネルギー設備の導入等）
積水化学工業(株)	国産ペロブスカイト太陽電池の製造・供給等
西部ガス(株)	エリア内におけるエネルギーマネジメントの検討、病院施設へのJ-クレジット等を活用したカーボンオフセット都市ガスの供給等
西鉄自然電力(合)	エリア内におけるエネルギーマネジメントの検討等
(株)福岡銀行、(株)西日本シティ銀行	脱炭素に係る資金調達やビジネスマッチングなどの各種支援等